



海津にいな

選挙の投票率、アップ!?

投票率のアップした総選挙に続いて、お隣の柏市では10月23日に合併後の市長選挙が行われました。投票率 30%で前回より5%アップと報じられていて、こちらは逆に関心の低さに驚きました。

ところで、当市のホームページの「市のあゆみ」では、我孫子市のこれまで選挙の投票率も分ります。一部をご紹介します。

- H.7 1月 市長選挙 福嶋浩彦氏初当選、投票率 47.86%。同日、市議会議員補欠選挙 (欠員3名)
- 11月 市議会議員選挙 投票率 53.13%
定数 32名
- H.11 1月 市長選挙 福嶋浩彦氏2期目当選 投票率 37.66%
- 11月 市議会議員選挙 投票率 56.13%
定数 30名
- H.15 1月 市長選挙は行われず福嶋市長が3期目就任
- 11月 市議会議員選挙 投票率 67.12%
定数 30名、同日衆議院選挙

議員の身分、報酬とは

当市の議員定数の上限は34名まで（人口によって自治法で定められている）です。議員の身分は、特別職の非常勤公務員として位置づけられます。議員定数を決定するのは議会です。平成11年の市議選では2名削減しており、平成19年に予定される市議選ではさらに、2名を削減して定数28名とする事を議員たちで議決しました。

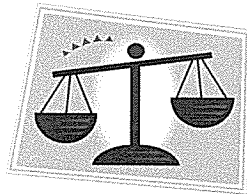
また、議員は当選回数、年功、男女差もなく月額報酬（45万円/税込み）は一律で、昇給、退職金はなし。他市の女性議員仲間に聞いたところでは、大都市の市議で約60万円～人口の少ない町議で約30万円、また県議は約90万円の月額報酬です。ところが、県議会では開会中は、議会に出なくても（休日や祝祭日を除く）「費用弁償」という名目で一人1日1万円以上の手当があります。女性議員は、こうした議会の旧慣習を指摘して議会の改革を求める活動を熱心にする人が多いのも特徴です。県内の企業は従業員50人以下が圧倒的、給与は平均30万円どまりですから、議員だけ特別というわけには

いきません。女性議員は生活重視の活動が多いので市民の側に立った発言になると言えます。

市長の任期、退職金

市長の任期は4年で、その任期終了ごとに退職金が支給されています。ちなみに、福嶋市長の退職金は1期目と2期目でそれぞれ約2300万円でした。

今、3期目の福嶋市長ですが、4期目出馬（H19 1月選挙）はあるのかと何度か質問が出ています。推薦団体から立候補の際に2期目までと言われていたこと、また福嶋市長の掲げる“8つの提案”の第一番目に「市長の多選を条例で制限」としていることからです。その「自治基本条例」草案づくりに関わった市民委員の主な意見は、「市長の多選の制限」を条例に盛り込むなら3期12年が妥当だろうと提言書を纏めました。お隣の柏市長は、初当選の際に「権不十年、権力を集中させて長くいることは良くない」と言っていたが4期目も立候補し、10



月に当選した。批判票も多かったことから、市長退職金の見直しをすると答えています。そういう中で、我孫子の市長の今後の動向が注目されています。

千葉から自衛隊がイラクへ

自衛隊のイラク派遣は12月14日に期限切れとなりますが、派遣延長されると、関東を中心とした東部方面隊が派遣されます。習志野基地の第一空挺団からも200人派遣されるため、既に10月3日から、東富士での訓練に参加しています。

「千葉地方議員ネット・九条の会」は、千葉県内の議員200名ほどが参加する、「九条の会」アピールに賛同する会の一つです。ノベール文学賞の大江健三郎のほかに、三木睦子、鶴見俊輔、井上ひさし、小田実など、日本を代表する知識人9名が憲法九条の改憲を許さないと声をあげ、「九条の会」を結成（H.16、6/10）し、思想・信条・立場などの違いを超えて全国的なアピールに広まっています。

各地で「九条の会」のアピールに賛成した人たちが会を結成、一年間で1,280もの会が賛同を表明しました。私たちの議員ネットのほか、市民による「九条の会」もつくられています。「九条の会」ホームページ (<http://www.9-jo.jp/index.html>) は、日本語のほか、英語、韓国語、中国語、フランス語で活動の内容と日本国憲法の九条について解説しています。憲法九条の意義は、平和を希求する世界各地の人たちからも高く評価、賞賛されているのです。



市の平和の碑(英文説明付き)には外国人も訪れる

21世紀、平和が問われる

中でも、吉永小百合さんの参加する「映画人・九条の会」が目を引きます。吉永さんは、戦争が終わる5ヵ月前、東京大空襲の3日後に生まれました。「国際貢献のためには、自衛隊の海外派兵が必要と言うけれど、世界中で戦いやテロがくり返され、それを解決するという理由で大量の兵器が使われて、またさらに多くの犠牲者を生んでいるのが現状です。国際紛争の解決手段として、武力の行使は永久にしないと定めた憲法は、人間の命を尊ぶ、素晴らしいものだと多くの国の人達から賞賛されているのだから、私たち一人ひとりが、しっかり考えて行動しなければいけない。武器ではなく、憲法九条こそが、私たちを守ってくれます。」と語っています。

また、故湯川秀樹博士らの呼びかけで結成された「世界平和アピール7人委員会」があります。7人の学識者が、日本国憲法の平和主義や人道主義に基づく反核非戦の声明や提言を発表してきました。今

年11月には、創立50周年記念講演会を開き、「戦力不保持などの現行憲法の理念と原則を守る」ことを求めるアピールを発表しました。

現在のメンバーはノーベル物理学賞の小柴昌俊教授、土山秀夫・元長崎大学長のほか、国際政治学者の武者小路公秀、ドイツ文学翻訳家の池田香代子などの7人です。「核兵器の完全撤廃のすみやかな実現」「日本国憲法の理念と原則を守り、生かしていくこと」などをアピールに盛り込んでいます。

戦後60周年となって、私たちの平和への意識が問われます。教育、行政のあり方は大事です。

海津にいな活動報告

7月 2/千葉市生涯学習センター「ジェンダー教育と男女共同参画」、5/教科書展示会(湖北東小)、6/手賀沼学会論文提出、7-10/中国(北京)シンポジウム参加、13/JR千葉支社へ交渉、18/ウズベキスタンへ図画教科書送付、19/県政を開く会(堂本知事、進藤教授対談)、20/一期目議員勉強会、21/水谷修先生の講演会、23/英語ディスカッション/円より子参議を囲んで座談会、26/女性議員勉強会、30/つくし野夏祭り、31/地球のステージ

8月 2/委員会視察(印西市)、4/高校総体、5-7/広島・大垣視察/日・中米交流70周年記念公演(奏楽堂)、11/出版記念会(池袋)、20/被爆60周年平和式典(我孫子市平和の碑前)/天王台夏祭り、21/根戸夏祭り、23/市政懇談会、24/村川邸視察、25/広域市議勉強会、28/市民ミュージカル

9月 1/みずき視察作業所、3/防災訓練(三小)、5-26/市議会定例議会、19/平和リレートーク/竹内神社祭り、22/柏市議会傍聴、25/AIRAスピーチコンテスト、28/げんき塾「相続公正証書を書こう」

* 朝、駅頭での報告活動は、月：我孫子駅北口、火：天王台南口、水：成田線各駅、木：我孫子駅南口、金：天王台北口で行っています。マイクで演説の際も、ご意見などお気軽にお声かけ下さい。

根戸の信号機設置実現へ

県道と国道に挟まれた接触事故頻発箇所にある横断歩道で男児の死亡事故がおきた。夕方、自転車で自宅に戻る際の事故だったという事です。事故現場は自宅前でした。

同級生や知り合いのお母さん達から信号機設置の陳情を受けたものの、悩みました。車の渋滞が激しい箇所なので、警察も役所も信号機の設置を十年以上も棚上げにしていたほどの所です。警察官も「信号機をつけてあげたいけど、道路6号の傍ではとても無理だと帰ってしまうのでした。」

とにかく諦めないで頑張ろうと、住民の皆さんと共に粘り強く取り組み、訴え続けました。県庁や公安にも話しに行き、二年近くかかりましたが、渋滞回避のハイテク信号機が取り付けられるところに漕ぎ着けました。市民の安全を優先しなければならぬと、公に認めさせることが出来たのです。